



NEWS RELEASE

2017年7月14日

今年で3回目！親子でラーメン作りにチャレンジ！

**「こどもラーメン道場
～マルちゃんの手打ちめんちにチャレンジ～」**

北海道工場で実施のお知らせ

2017年8月4日(金)

東洋水産株式会社（本社：東京都港区、社長：今村将也）では、北海道工場地域社会への貢献活動の一環として、親子で楽しめるイベント「こどもラーメン道場～マルちゃんの手打ちめんちにチャレンジ～」を開催致します。

本企画は、札幌市生涯学習センター「ちえりあ」と共同で行っており、今年で3回目の実施となります。当日は、北海道工場 研究課の社員が講師を務め、当社で製造している製品の原料と同じ小麦粉を使用し、ラーメンを作ります。生地を寝かせる時間を利用し、見学通路から「やきそば弁当」の製造ラインの見学を実施致します。詳細は下記の通りです。

■実施概要

企画タイトル	こどもラーメン道場～マルちゃんの手打ちめんちにチャレンジ～
対象	小学4年生～中学生（保護者同伴） 合計10組20名 (募集はすでに締め切っております。)
実施場所	東洋水産株式会社 北海道工場 〒061-3271 北海道小樽市銭函 5-61-1
実施日	2017年8月4日(金)
時間	10:00～10:40 ラーメン作り①(麺打ち) 10:40～11:10 やきそば弁当 製造ラインの見学 11:10～11:20 ラーメン作り②(麺延ばし・カット) 11:45～12:00 試食 ※全時間帯で取材可能です。当日取材でご来場いただける方は、事前に CSR 広報部 (03-3458-5413) へご連絡下さいますと幸いです。



昨年の同企画の様子

■北海道における当社の歴史について

東洋水産の北海道における第一歩は、1963年に釧路市に開設した魚肉のすり身を生産する釧路工場でした（後の釧路東洋（株））。そして翌年、札幌市に支店と即席麺工場を開設し、1969年には工場に冷蔵庫を併設するなど、早くから活発な事業展開を行ってきました。2012年には、札幌市から現在の小樽市へ即席麺工場並びに営業拠点を移転し、北海道地区限定商品の開発を行う研究部門、冷蔵庫部門とともに、地域に根差した製販一体の取り組みに注力しております。

道内の小売店には、全国で馴染みのある商品の他に、カップ入り即席麺では「やきそば弁当」、即席袋麺では「ダブルラーメン」や「屋台十八番」など、他の地域にはない限定商品が並び、多くの道民の皆様にご愛顧いただいております。

